

自分でやってみよう！

対象児：2歳児 ひまわり組

作成日：2022.11.25

作成者：宇高 加奈

保育のねらい：生活の流れに見通しを持ちながら、身の回りのことに取り組もうとする。



保育の振り返り

- ・週末の金曜日のためカラー帽の持ち帰り、給食がカレーライスのある日。戸外遊びのあと部屋に帰って来たら、帽子をいつものロッカーではなくカバンの中に入れ、エプロンを持っている子はエプロンも付けるよう事前に伝えてから戸外遊びに行きました。お部屋へ帰ったあと「せんせー！カバンの中に入れてー！」「エプロンもつける！」と自信に満ち溢れた表情で教えてくれた子。いつも通り帽子をロッカーの中に片付けている子。どちらも決して間違いではなく、ひとりひとり自分で考えてしっかり行動できている姿が見られました。そしてまずは待つ見守り、今日はどうするんだっけ？と自分で考えて気付けるような声かけを心がけています。待つ・見守るといことは子ども達が成長するチャンスにもなります。衣服の着脱や履き物をそろえることなど、自信を持って身の回りのことに取り組めるように援助する場面を見極めながら関わっていきたいです。(自立心、思考力の芽生え)